

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金預金	現 現金手許有高 (特養アイリスの里拠点)		運転資金として			75,730
現金預金	現金手許有高 (ケアアイリスの里拠点)		運転資金として			1,814
現金預金	現金手許有高 (特養だん暖の郷拠点)		運転資金として			159,470
現金預金	現金手許有高 (特養微笑の里拠点)		運転資金として			48,863
現金預金	現金手許有高 (I・II型微笑の里拠点)		運転資金として			10,292
現金預金	普通預 館山信用金庫本店 (本部拠点)		運転資金として			9,372,926
現金預金	千葉銀行館山支店 (本部拠点)		運転資金として			2,010,079
現金預金	館山信用金庫本店 (特養アイリスの里拠点)		運転資金として			25,902,929
現金預金	館山信用金庫本店 (ケアアイリスの里拠点)		運転資金として			4,066,576
現金預金	千葉銀行館山支店 (特養アイリスの里拠点)		運転資金として			20,378,602
現金預金	館山信用金庫本店 (特養だん暖の郷拠点)		運転資金として			65,101,607
現金預金	館山信用金庫本店 (特養微笑の里拠点)		運転資金として			94,614,081
現金預金	館山信用金庫本店 (I・II型微笑の里拠点)		運転資金として			42,706,408
現金預金	定期預 千葉銀行館山支店 (本部拠点)		運転資金として			1,091,059
現金預金	千葉銀行館山支店 (特養アイリスの里拠点)		運転資金として			1,400,080
現金預金	千葉銀行館山支店 (特養だん暖の郷拠点)		運転資金として			1,970,065
現金預金	千葉銀行館山支店 (特養だん暖の郷拠点)		運転資金として			56,976
			小計			268,967,557
事業未収金	千葉県国保連合会		2月、3月介護報酬 他			159,104,803
立替金	全国社会福祉協議会 他		社会福祉主事受講料			198,284
前払費用	車輛		自賠責保険料			359,913
仮払金	クレジット		アプリ更新料			4,320
			流動資産合計	0	0	428,634,877
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	南房総市富浦町深名1170番1 他1筆 (本部拠点)		第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用			4,248,000
	南房総市富浦町深名1170番1 他1筆 (特養アイリスの里拠点)		第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用			13,752,000
	館山市波左間405番 他3筆 (特養だん暖の郷拠点)		第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用			62,283,000
	館山市広瀬667番1 他7筆 (特養微笑の里拠点)		第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用			53,117,840
			小計			133,400,840
建物	南房総市富浦町深名1170番地1 (本部拠点)	1998年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用	246,778,194	163,379,479	83,398,715
	南房総市富浦町深名1170番地1 (特養アイリスの里拠点)	1998年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用	831,536,195	567,207,085	264,329,110
	館山市波左間405番地 (特養だん暖の郷拠点)	2003年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用	704,345,000	378,337,721	326,007,279
	館山市広瀬658番地 他 (特養微笑の里拠点)	2012年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用	680,329,125	150,239,346	530,089,779
	館山市広瀬658番地 他 (I・II型微笑の里拠点)	2012年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用	226,776,375	50,079,780	176,696,595
			小計			1,380,521,478
			基本財産合計	2,689,764,889	1,309,243,411	1,513,922,318
(2) その他の固定資産						
土地	館山市北条2619番3 (本部拠点)		本部建設予定地			16,000,000
	館山市波左間426番3 (本部拠点)		施設等建設予定地			3,000,000
	館山市広瀬1677番 (本部拠点)		施設等建設予定地			4,860,000
	館山市広瀬1676番 (本部拠点)		施設等建設予定地			995,000
	館山市広瀬1680番 (本部拠点)		施設等建設予定地			889,000
	館山市広瀬1680番1、1681番 (本部拠点)		施設等建設予定地			6,730,000
	館山市広瀬1679番 (本部拠点)		施設等建設予定地			2,860,000
	館山市広瀬1410番 (本部拠点)		施設等建設予定地			7,280,000
	館山市北条2617番20 (本部拠点)		本部建設予定地			8,390,009
	館山市北条2617番18 (本部拠点)		本部建設予定地			5,057,000
	館山市船形268-5 (特養アイリスの里拠点)		畑			4,072,392
	南房総市富浦町深名1170番1 (特養アイリスの里拠点)		職員駐車場			3,284,250
	館山市波左間448番48 (特養だん暖の郷拠点)		施設等建設予定地			9,517,000
			小計			72,934,651
建物	南房総市富浦町深名1170番地1	2009年度	プレハブ (職員喫煙室) (本部拠点)	540,000	415,467	124,533
	南房総市富浦町深名1170番地1	1999年度	防災倉庫 (特養アイリスの里拠点)	666,733	440,836	225,897
	南房総市富浦町深名1170番地1	1999年度	防災倉庫 (ケアアイリスの里拠点)	332,867	215,262	117,605
	南房総市富浦町深名1170番地1	2018年度	車庫 (特養アイリスの里拠点)	3,669,160	553,124	3,116,036
			小計			3,584,071
構築物	フェンス等		社会福祉事業等の用に供している	22,905,951	15,289,617	7,616,334
機械及び装置	医療機器、厨房機器 等		社会福祉事業等の用に供している	59,288,176	50,133,943	9,154,233
車輛運搬具	トヨタハイブリッド車		利用者送迎用車両 他	110,665,408	89,876,915	20,788,493
器具及び備品	施設備品		社会福祉事業等の用に供している	100,042,799	93,135,753	6,907,046
長期預り金積立資産	館山信用金庫 本店		ケアハウス入居時預り金			2,600,000
長期前払費用	車輛		自賠責保険料			127,307
その他の固定資産	リサイクル預託金		リサイクル預託金			223,210
			その他の固定資産合計	298,111,094	250,060,917	123,935,345
			固定資産合計	2,987,875,983	1,559,304,328	1,637,857,663
			資産合計	2,987,875,983	1,559,304,328	2,066,492,540
II 負債の部						

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
1 流動負債						
事業未払金	3月分給食費等					30,134,172
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構等					45,449,100
預り金	嘱託医所得税等					90,430
職員預り金	所得税、住民税等					4,526,469
賞与引当金	賞与引当金					23,704,517
流動負債合計				0	0	103,904,688
2 固定負債						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構等					554,960,000
役員退職慰労引当金	本部拠点					23,463,081
長期預り金	ケアハウス入居時預り金					2,600,000
固定負債合計				0	0	581,023,081
負債合計				0	0	684,927,769
差引純資産				2,987,875,983	1,559,304,328	1,381,564,771

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。